

# トヨタ純正 リモートスタート

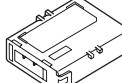
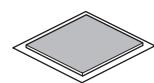
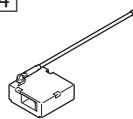
## 取付要領書

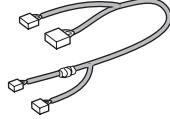
本書はリモートスタートの取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。別冊の「取扱書」は、必ずお客様にお渡しください。

### 品 番

品 番	リモートスタートセット	085A0 - 00360
	フィッティングキット	085A1 - 30060

### 構成部品

リモートスタートセット			No.	品 名	品 番	個数
1	2	3	1	携帯機	08182 - 00A80	1
			2	車載機	085A2 - 00610	1
4	5	6	3	両面テープ (60×50)		1
			4	アンテナ	08183 - 00790	1
			5	両面テープ (47×47)		1
			6	取扱書 (お客様用)	——	1
			7	別冊ガイドブック (お客様用)	——	1
			—	バッテリーカバーセット (補給品)	08182 - 00B80	1

フィッティングキット			No.	品 名	品 番	個数
1	2	3	1	ハーネス	——	1
			2	シーラーテープ (100×60)	——	2
4	5		3	プロテクターテープ (90×40)	——	1
			4	クランプ	——	15
			5	多重アダプター	085A5 - 00020	1

## 取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

**△ 注意** ……注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがあることを記載しています

**△ アドバイス** ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

### △ 注意

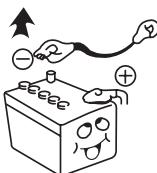
(1) 本製品は、M/T車への取り付けはできません。誤って取り付けると大変危険です。

(2) バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。

- (1) 車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) 下回り作業中は、安全に配慮し、エンジン始動及び乗車は絶対しないでください。
- (3) 通常のキーによるエンジン始動・停止、電気式ドアロックが正常に作動する事を確認してください。
- (4) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いないよう配慮してください。また、車両および取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (5) バッテリー復元作業終了後、車両機能部品に初期化が必要な部品がありますので、作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。

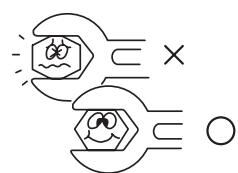
#### 取り付ける前に

●バッテリーの（-）側ケーブルをはずす

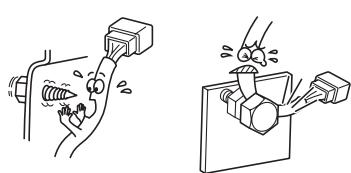


#### 部品の取り付けは

●寸法にあった工具を使う

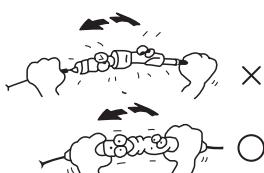


●裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する



#### 配線は

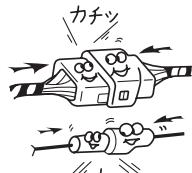
●コネクターは本体を持ってははずす



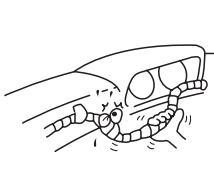
●車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する



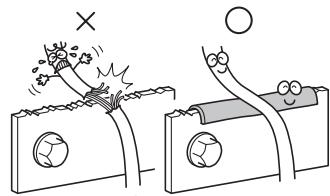
●コネクターは確実に接続する



●無理に引っ張らない



●バリ・エッジ部は保護シート等で保護する



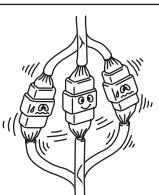
●車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する



#### クランプは

●クランプは締めすぎない

●余った部分をカットする



●カットした端末が他のハーネスと接触しないように注意する

●コネクターを異音がないようにクランプする

#### 取り付け完了後は

●取りはずした車両部品は確実に復元する



## 取り付けに必要な工具等

- ・一般工具、各種リムーバー、ニッパー、ハサミ、保護テープ、ビニールテープ、ウエス、脱脂剤等、トヨタエレクトリカルテスター、GTS+
- ・参照マニュアル・・・『トヨタ純正（用品）リモートスタート登録集』

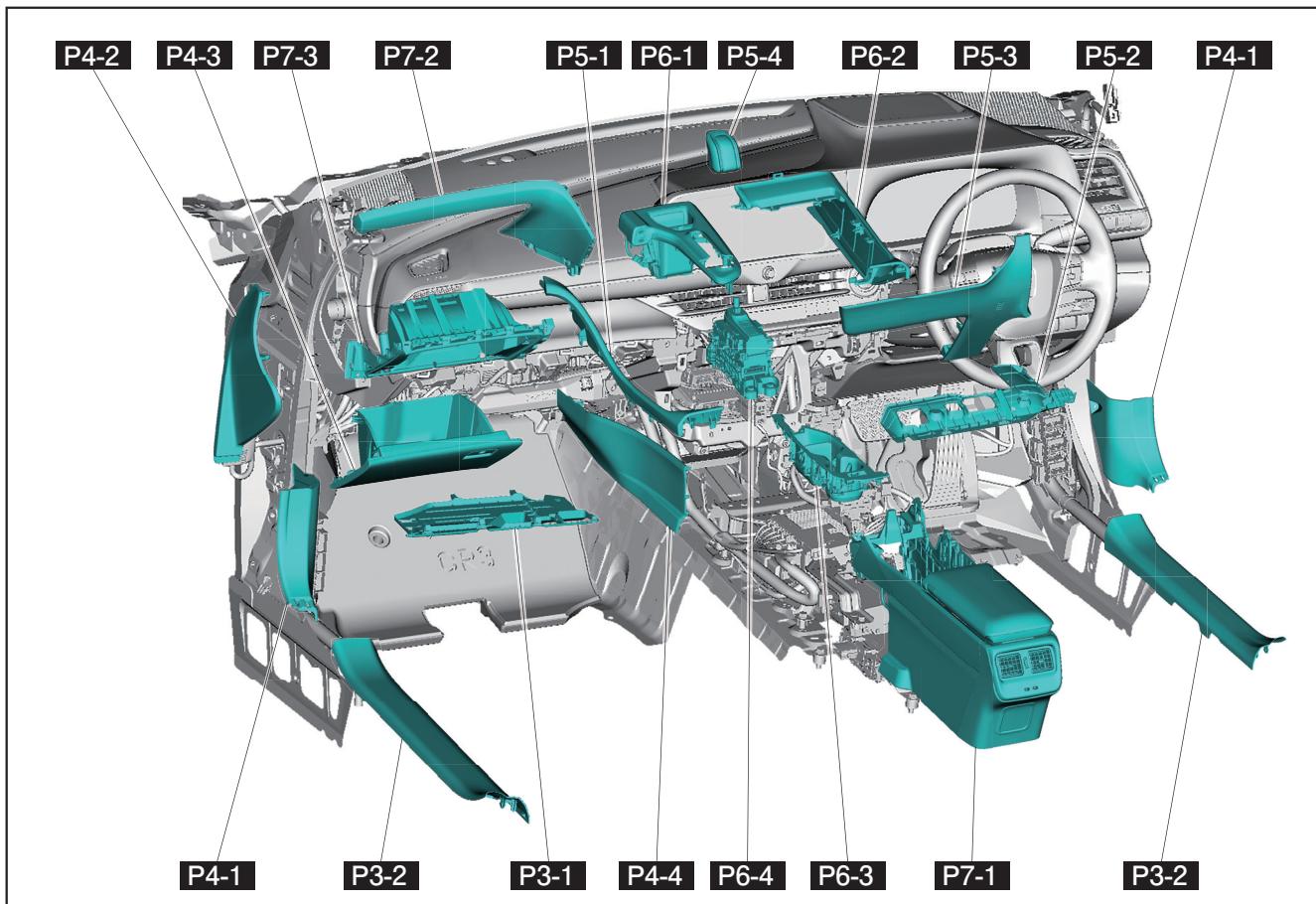
『トヨタ純正（用品）リモートスタートサービス資料 Type.10』、修理書、配線図集等

## 始業点検

ドアロック・パワーウィンド・ハザード等、電気系統の作動確認を実施してください。

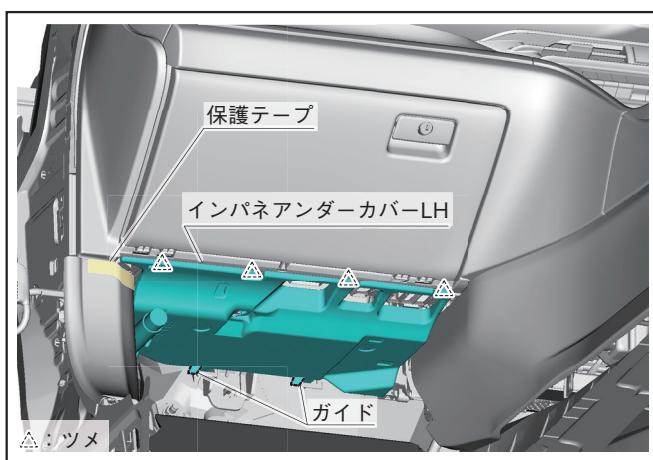
## 車両部品の取りはずし

詳細は修理書を参照してください。



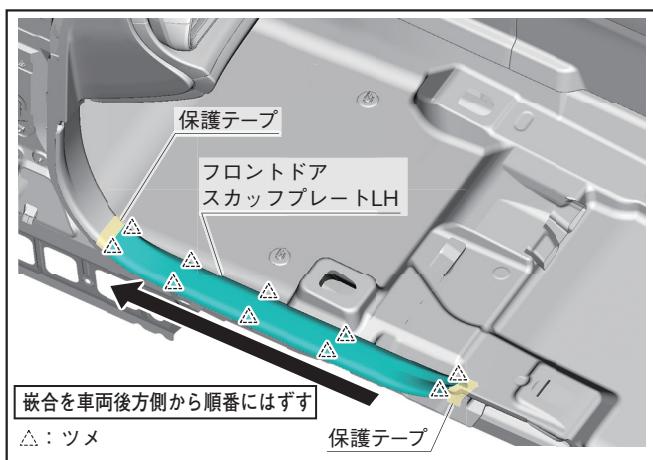
THJ-001

## 車両部品の取りはずし要領



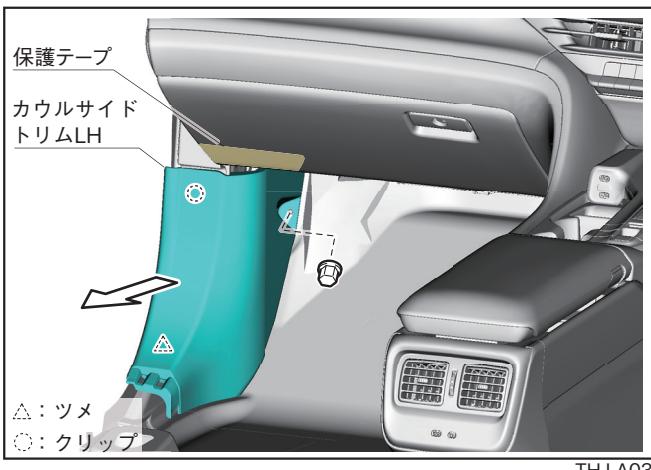
THJ-A01

- P3-1** (1) 保護テープを貼り付ける。  
(2) ツメ (4箇所) の嵌合をはずし、インパネアンダーカバー LH を取りはずす。

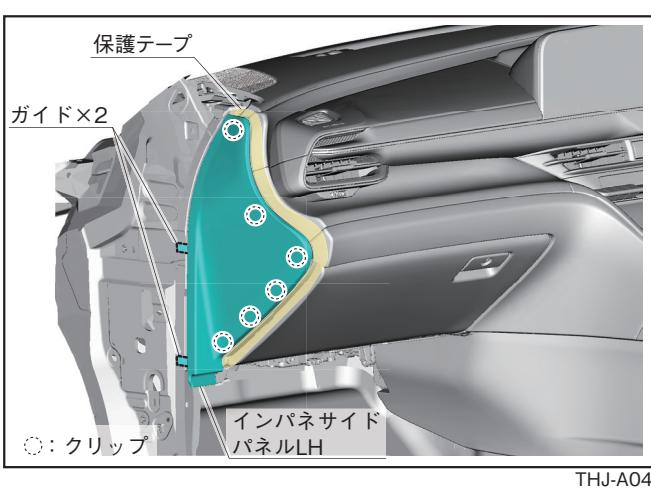


THJ-A02

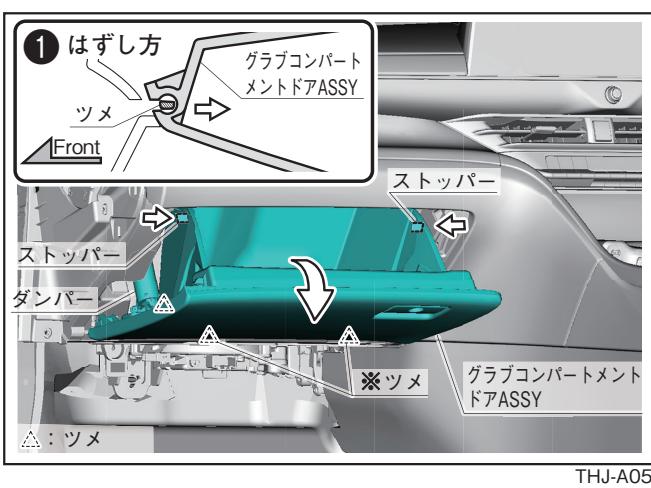
- P3-2** (1) 保護テープを貼り付ける。  
(2) ツメ (10箇所) の嵌合を車両後方側からはずし、フロントドアスカッフプレート LH (及び RH) を取りはずす。



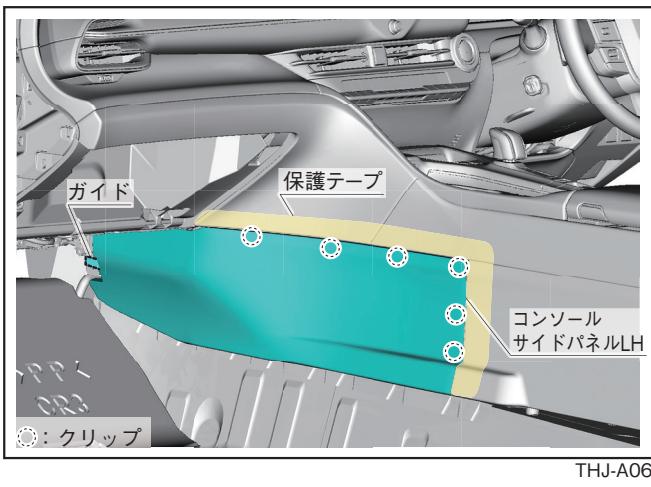
- P4-1**
- (1) 保護テープを貼り付ける。
  - (2) 樹脂ナット（1箇所）をはずす。
  - (3) ツメ（1箇所）及びクリップ（1箇所）の嵌合を矢印方向にはずし、カウルサイドトリム LH（及び RH）を取りはずす。



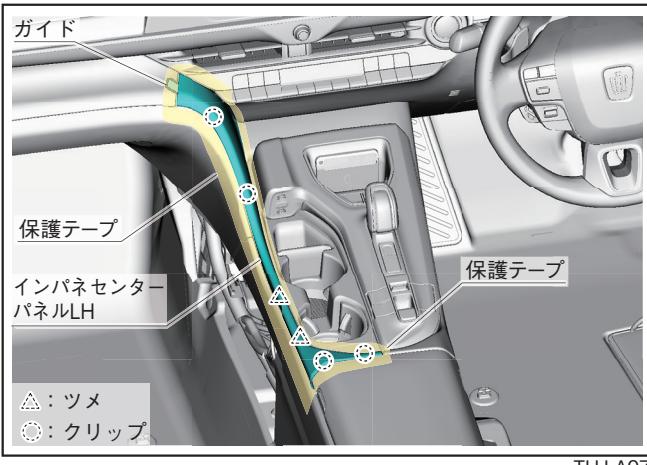
- P4-2**
- (1) 保護テープを貼り付ける。
  - (2) クリップ（6箇所）の嵌合をはずし、インパネサイドパネル LH を取りはずす。



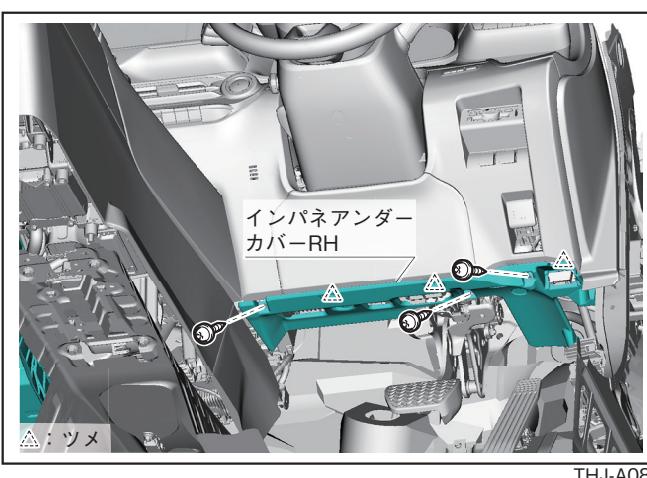
- P4-3**
- (1) ダンパー用ツメ（1箇所）の嵌合をはずす。
  - (2) ストッパー（2箇所）をはずし、グラブコンパートメントドア ASSY を水平状態に傾ける。
  - (3) ①に従い、※ツメ（2箇所）を矢印方向にはずし、グラブコンパートメントドア ASSY を取りはずす。



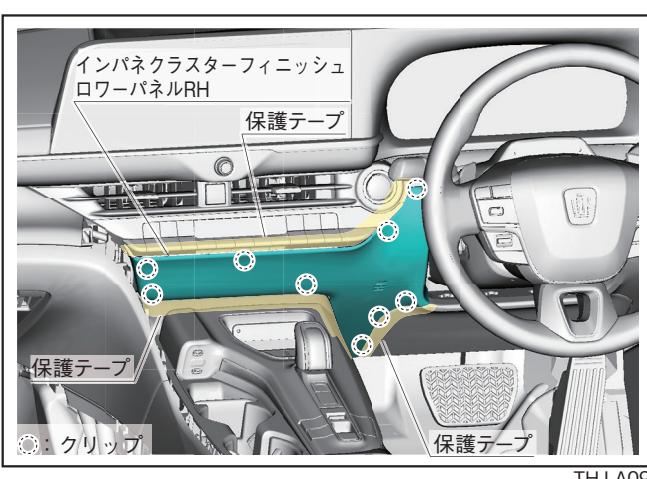
- P4-4**
- (1) 保護テープを貼り付ける。
  - (2) クリップ（6箇所）の嵌合をはずし、コンソールサイドパネル LH を取りはずす。



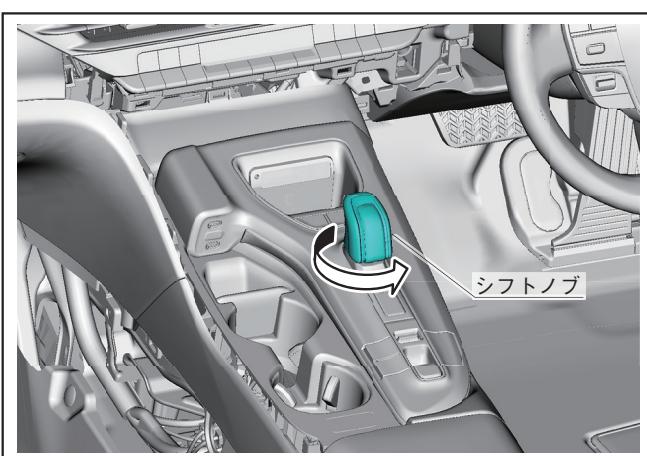
- P5-1 (1) 保護テープを貼り付ける。  
 (2) ツメ（2箇所）及びクリップ（4箇所）の嵌合をはずし、インパネセンターパネル LH を取りはずす。



- P5-2 (1) スクリュー（3本）をはずす。  
 (2) ツメ（3箇所）の嵌合をはずし、インパネアンダーカバー RH を取りはずす。

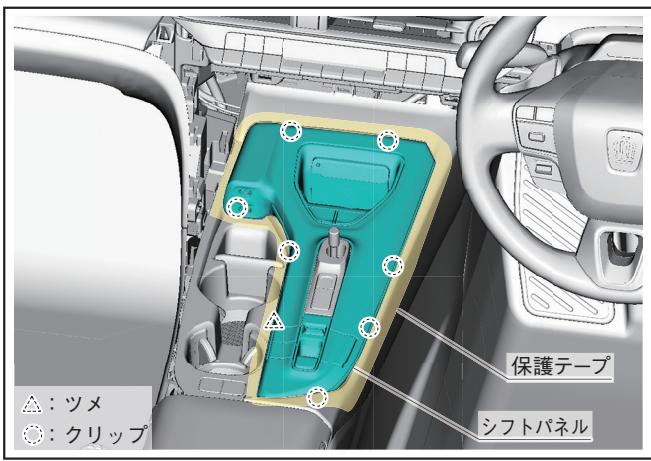


- P5-3 (1) 保護テープを貼り付ける。  
 (2) クリップ（9箇所）の嵌合をはずし、インパネクラスター フィニッシュ ローワーパネル RH を取りはずす。



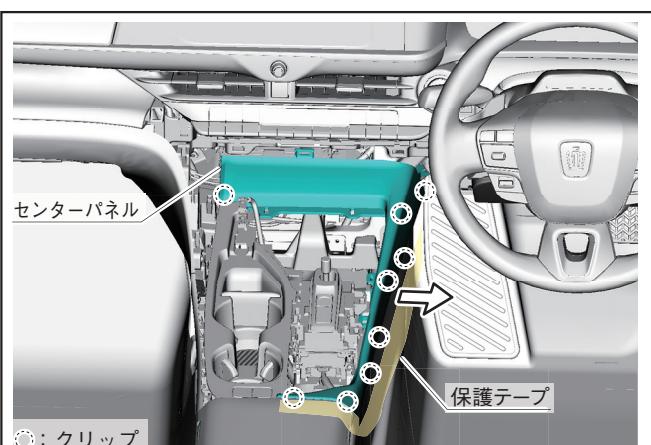
- P5-4 (1) シフトノブを矢印方向に回して取りはずす。

THJ-A07



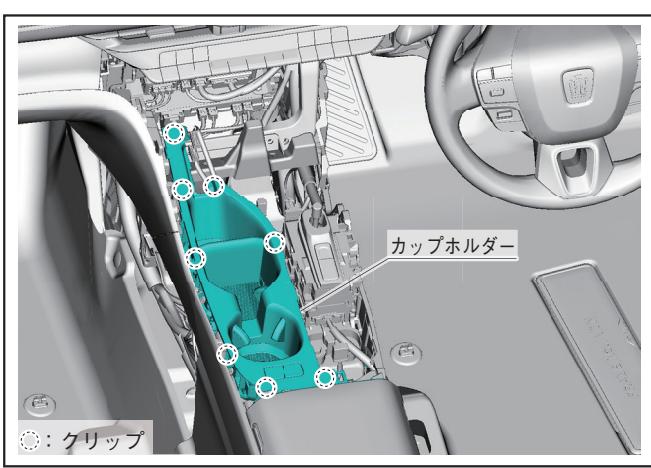
THJ-A11

- P6-1 (1) 保護テープを貼り付ける。  
 (2) ツメ (1箇所) 及びクリップ (7箇所) の  
 嵌合をはずし、シフトパネルを取りはずす。



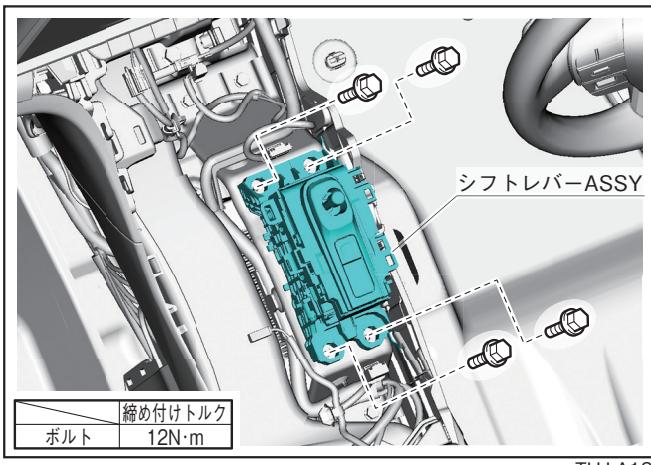
THJ-A17

- P6-2 (1) 保護テープを貼り付ける。  
 (2) クリップ (9箇所) の嵌合をはずし、センター  
 パネルを矢印方向に取りはずす。



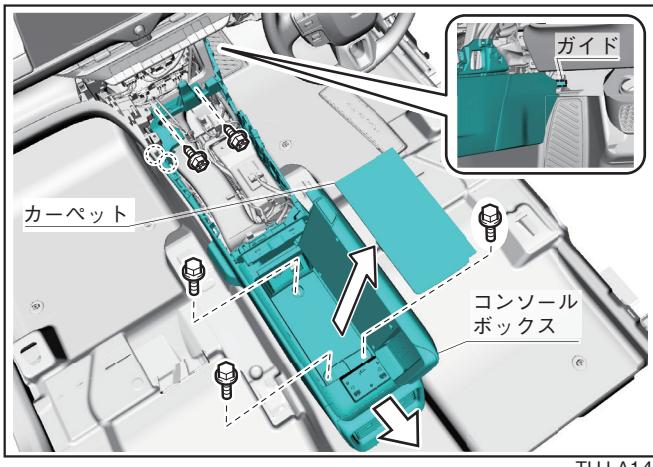
THJ-A12

- P6-3 (1) クリップ (8箇所) の嵌合をはずし、  
 カップホルダーを取りはずす。

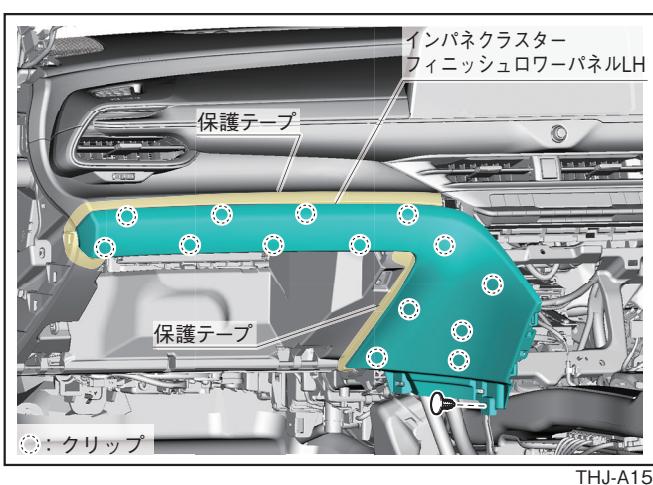


THJ-A13

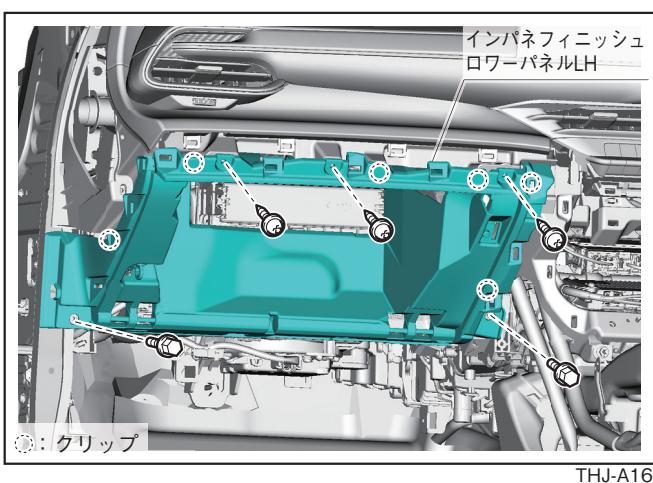
- P6-4 (1) ボルト (4本) をはずし、シフトレバー ASSY  
 を取りはずす。



- P7-1 (1) カーペットを取りはずす。  
 (2) スクリュー (2本) 及びボルト (3本) をはずす。  
 (3) クリップ (2箇所) の嵌合をはずし、  
 コンソールボックスを矢印方向にずらす。



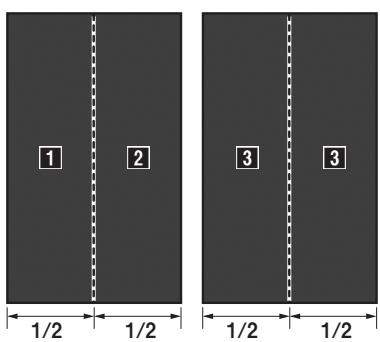
- P7-2 (1) 保護テープを貼り付ける。  
 (2) 樹脂クリップ (1個) をはずす。  
 (3) クリップ (14箇所) の嵌合をはずし、  
 インパネクラスター フィニッシュロワー パネル LH を取りはずす。



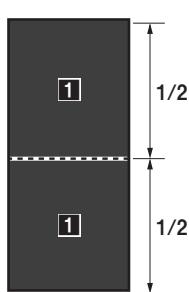
- P7-3 (1) スクリュー (3本) 及びボルト (2本) を  
 取りはずす。  
 (2) クリップ (6箇所) の嵌合をはずし、  
 インパネフィニッシュロワー LH を取り  
 はずす。

## 作業前準備

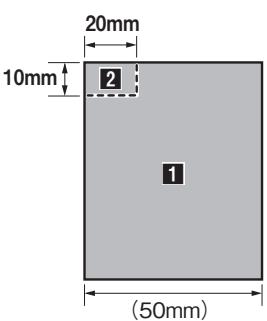
シーラーテープ  
(100×60)2枚



プロテクターテープ  
(90×40)



両面テープ  
(60×50)



※バランスウェイト無し車は  
カット不要です

THJ-003

### P8-1 テープカット

(1) シーラーテープ (100×60) 2枚をカットする。

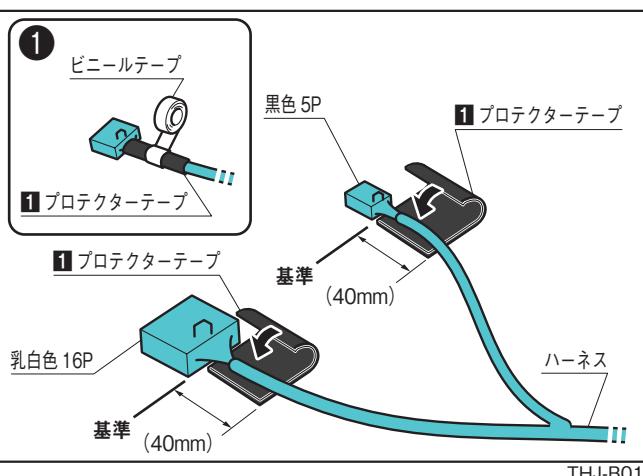
1	P8-3	車載機異音防止用
2	P9-2	アンテナ異音防止用
3	P9-3	アンテナロッド異音防止用

(2) プロテクターテープ (90×40) 1枚をカットする。

1	P8-2	ハーネス保護用
---	------	---------

(3) 両面テープ (60×50) 1枚をカットする。

1	P9-1	車載機取付用
2	P10-2	バランスウェイト取付用 (付き車のみ)

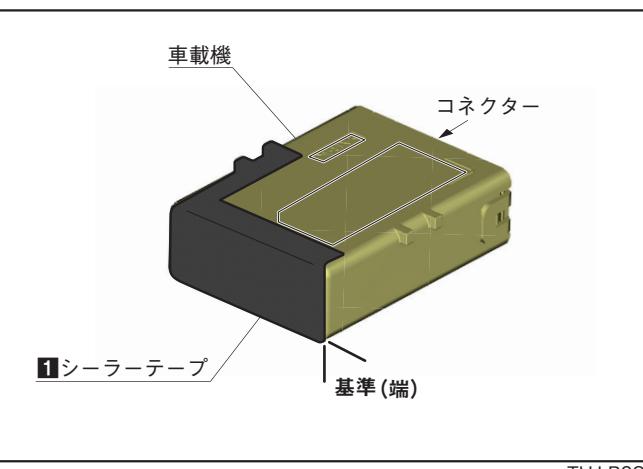


THJ-B01

### P8-2 ハーネス

(1) 1 プロテクターテープ (2枚) をハーネスに巻き付ける。

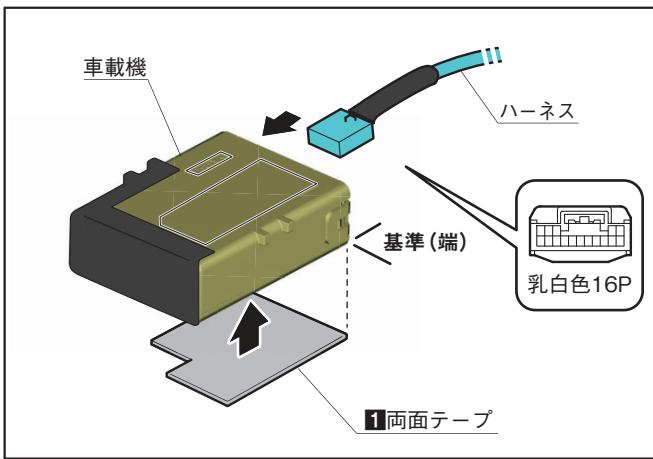
(2) ①に従い、1 プロテクターテープ (2箇所) にビニールテープを巻き付ける。



THJ-B02

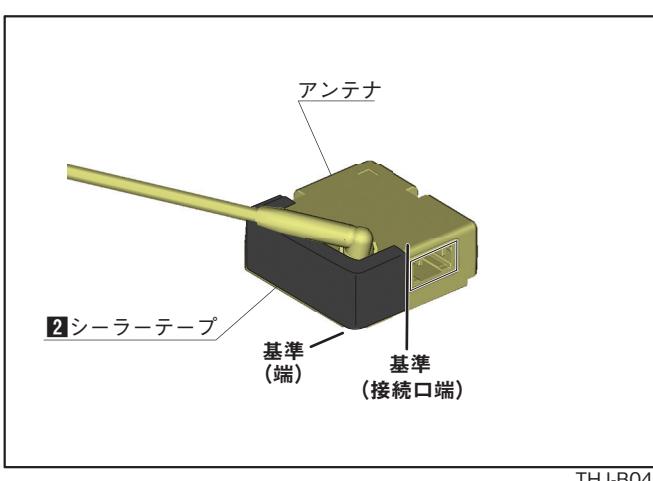
### P8-3 車載機

(1) 1 シーラーテープを車載機に貼り付ける。



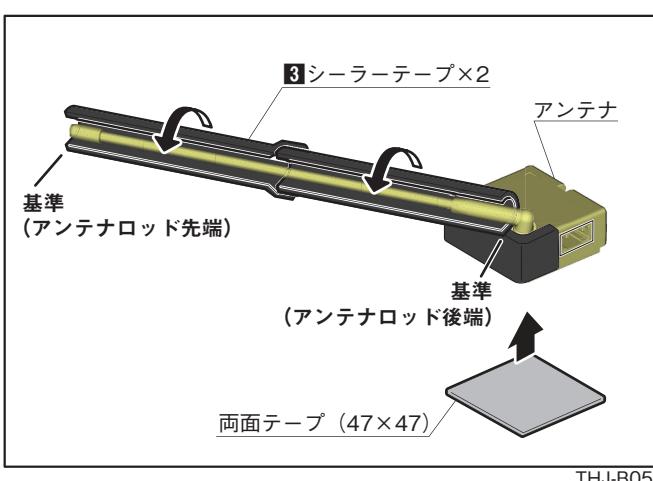
P9-1

- (1) 車載機を脱脂剤等で洗浄し、両面テープ (60 × 50) を貼り付ける。
- (2) ハーネスの乳白色 16P コネクターを車載機に接続する。



P9-2 アンテナ

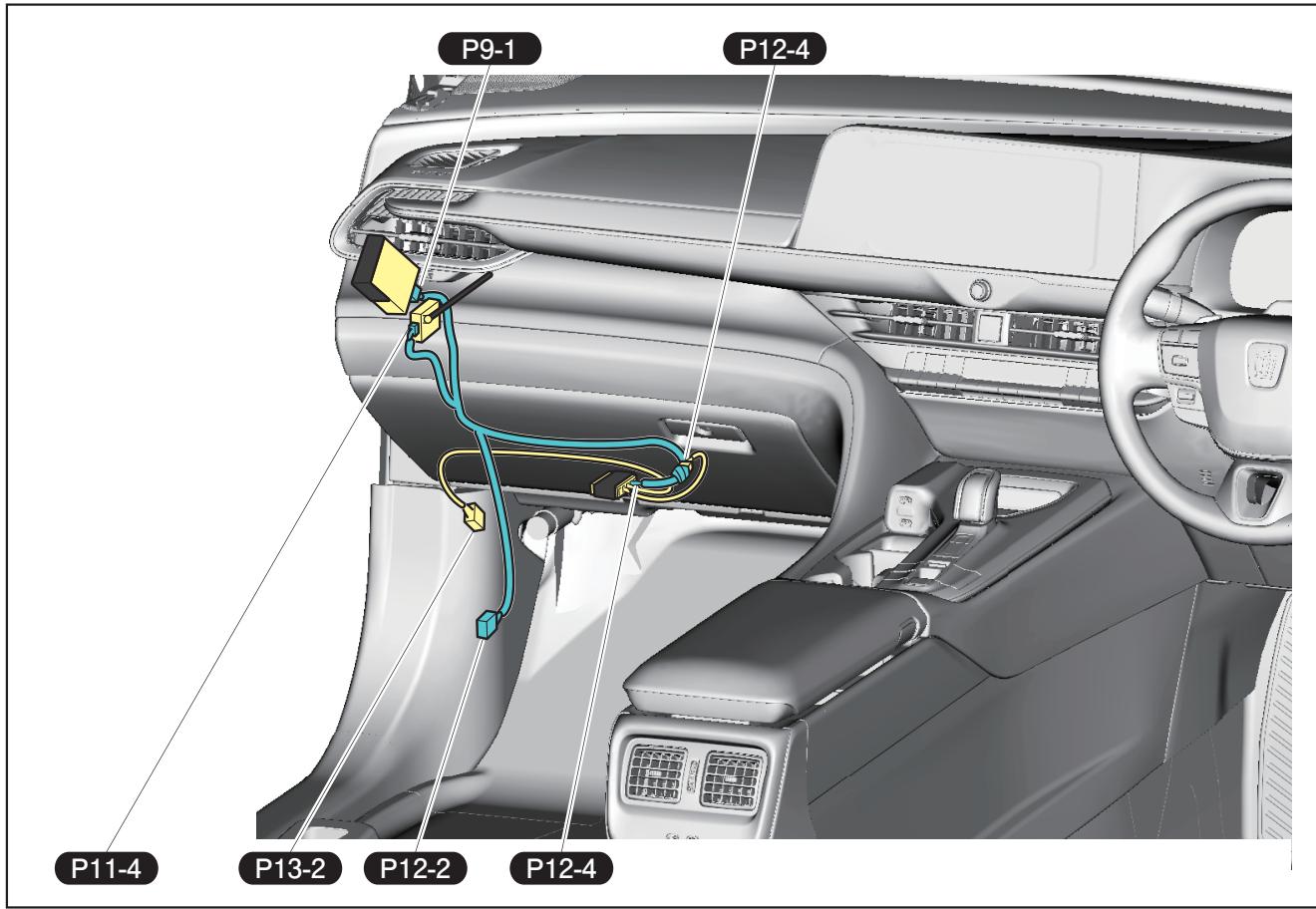
- (1) 2 シーラーテープをアンテナに貼り付ける。



P9-3

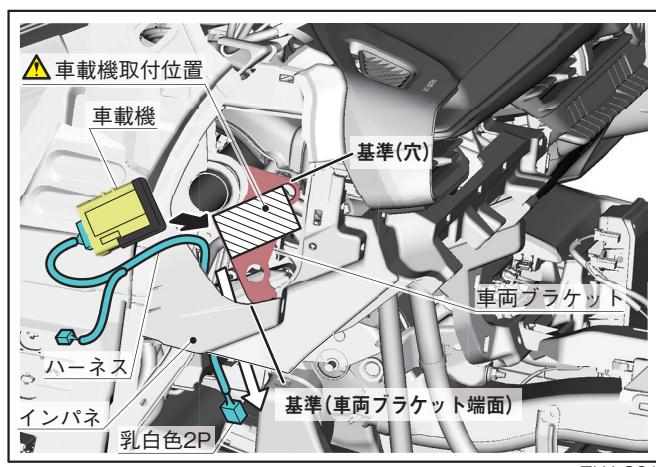
- (1) 3 シーラーテープ 2 枚をアンテナロッドに巻き付ける。
- (2) アンテナを脱脂剤等で洗浄し、両面テープ (47 × 47) をアンテナに貼り付ける。

## 配線概要



THJ-002

## 車室内の配線



THJ-C01

### 助手席の配線

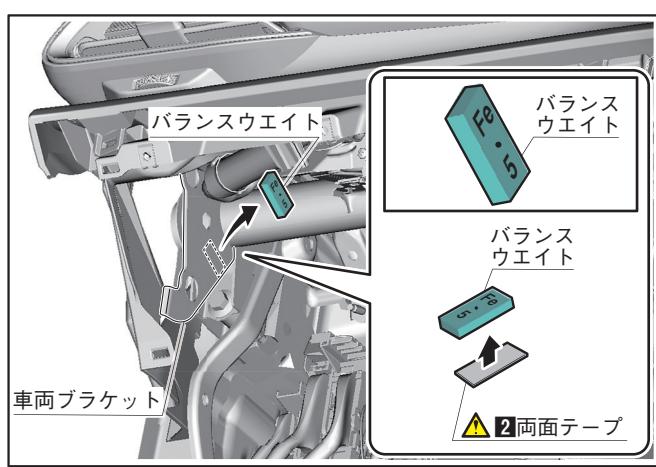
#### P10-1 車載機の取り付け

- (1) ハーネスをインパネの内側に通す。
- (2) 車載機取付位置（斜線部）を脱脂剤等で洗浄する。

#### △ 注意

車載機取付位置に油分が付着している場合がある為、脱脂剤等で確実に洗浄してください。

- (3) 車載機を車両ブラケット（外側）に取り付ける。



THJ-C13

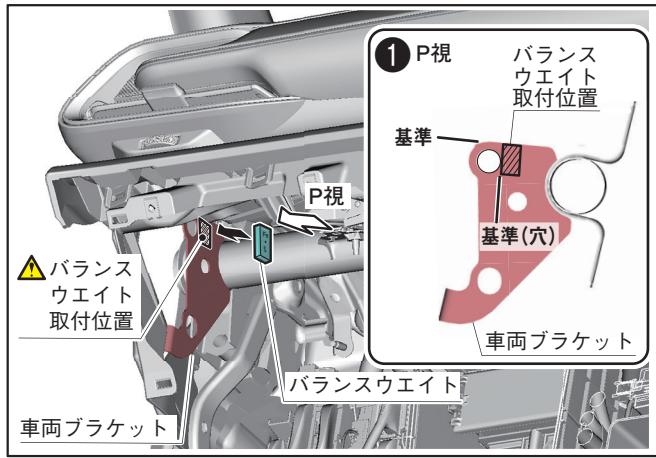
#### P10-2 バランスウェイトの取りはずし

##### <バランスウェイト付き車>

- (1) 図に従い、車両ブラケット（内側）からバランスウェイトを取りはずし、両面テープを除去する。
- (2) 取りはずしたバランスウェイトを脱脂剤等で洗浄し、  
② 両面テープを貼り付ける。

#### △ 注意

両面テープは必ず貼り替えてください。



### P11-1 バランスウェイトの取り付け

#### <バランスウェイト付き車>

(1) バランスウェイト取付位置（斜線部）を脱脂剤等で洗浄する。

(2) ①に従い、バランスウェイトを車両ブラケット（内側）に取り付ける。

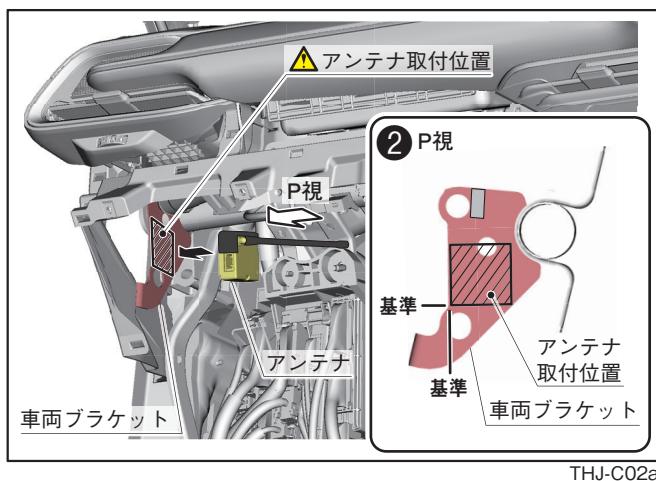
**圧着荷重 60N 以上で 2秒以上押し付ける。**

### △ 注意

バランスウェイト取付位置に油分が付着している場合がある為、脱脂剤等で確実に洗浄してください。

### △ アドバイス

バランスウェイトは操舵感に影響するものです。  
必ず取り付けてください。



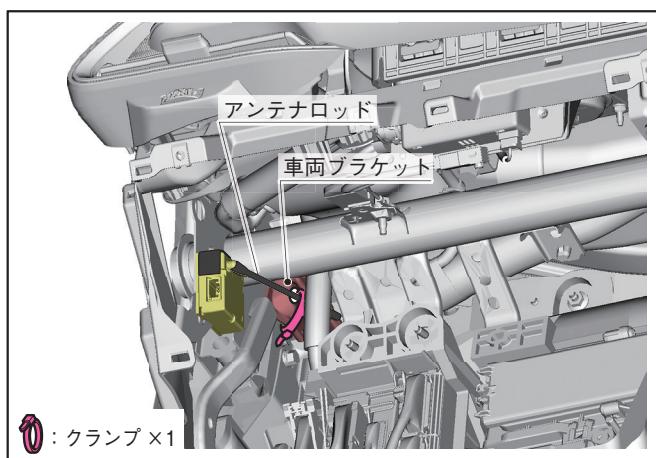
### P11-2 アンテナの取り付け

(1) ②に従い、アンテナ取付位置（斜線部）を脱脂剤等で洗浄する。

### △ 注意

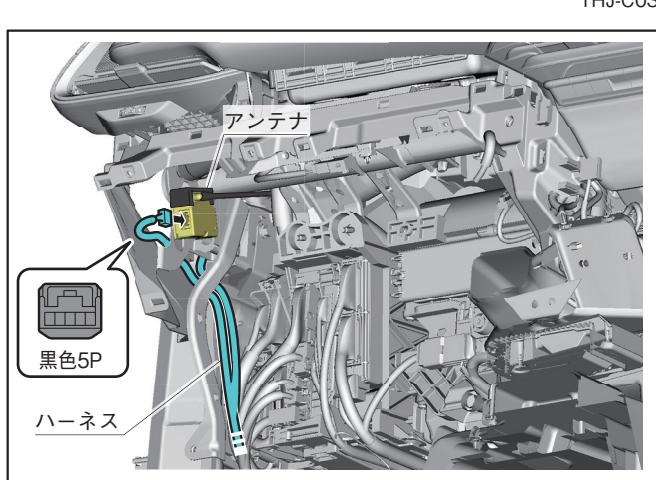
アンテナ取付位置に油分が付着している場合がある為、脱脂剤等で確実に洗浄してください。

(2) アンテナを車両ブラケット（内側）に取り付ける。



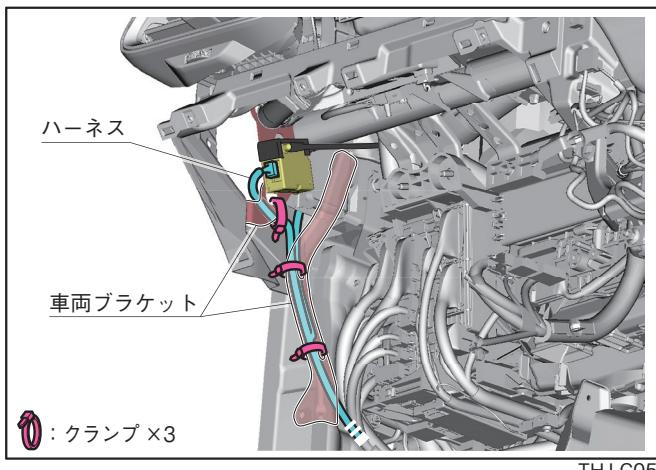
### P11-3

(1) アンテナロッドを車両ブラケットに固定する。



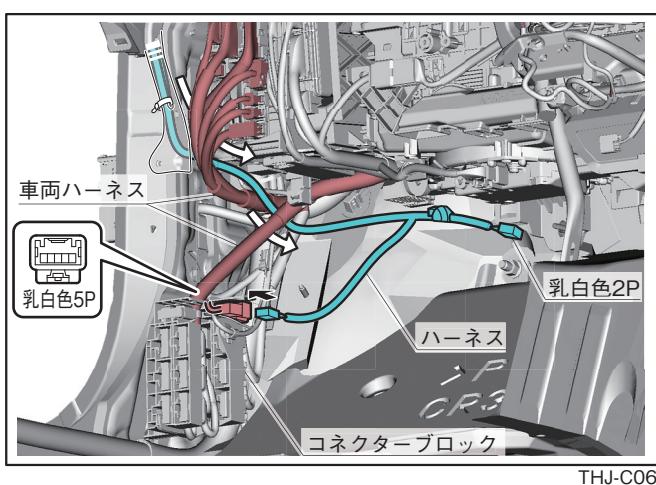
### P11-4

(1) ハーネスの黒色 5P コネクターをアンテナに接続する。



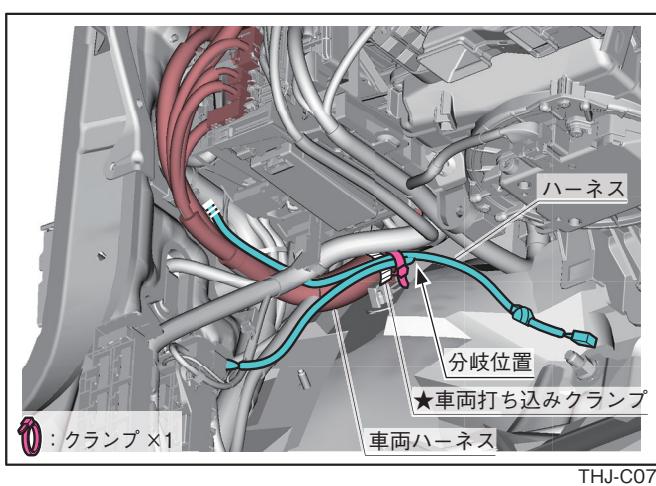
### P12-1 ハーネスの固定

- (1) ハーネスを車両ブラケットに固定する。



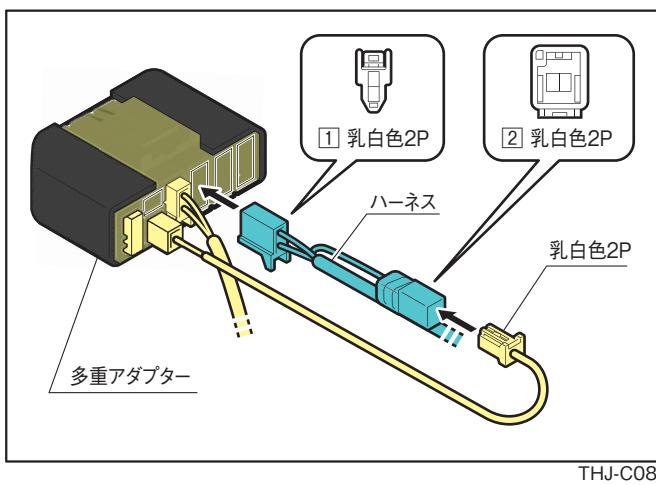
### P12-2 乳白色5Pオプションコネクターの配線

- (1) ハーネスを車両ハーネスの左側に通す。
- (2) ハーネスの乳白色5Pコネクターを、コネクターブロックの乳白色5Pオプションコネクターに接続する。



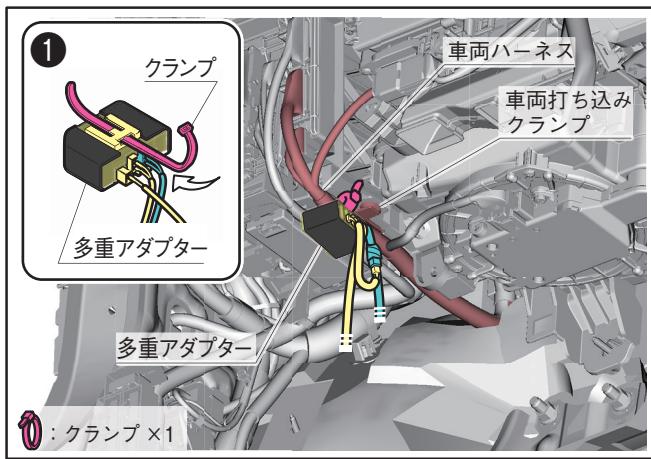
### P12-3

- (1) ハーネスの分岐位置を★車両打ち込みクランプに合わせ、車両ハーネスに固定する。



### P12-4 多重アダプターの配線

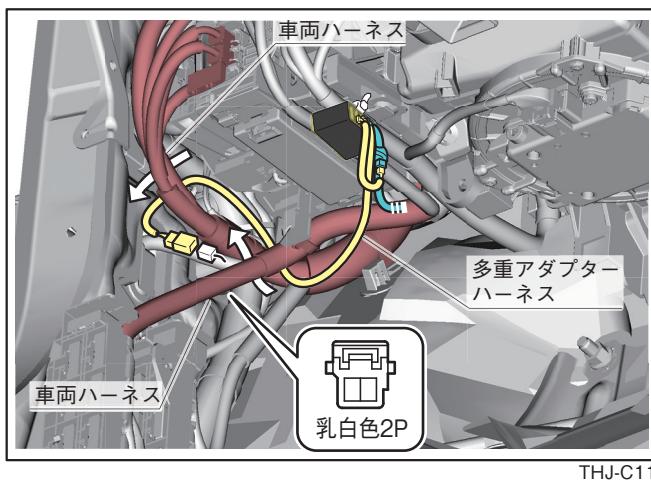
- (1) ハーネスの①乳白色2Pコネクターを多重アダプターに接続する。
- (2) 多重アダプターの乳白色2Pコネクターをハーネスの②乳白色2Pコネクターに接続する。



### P13-1 多重アダプターの固定

- (1) ①に従い、クランプを多重アダプターに通す。
- (2) 多重アダプターを車両ハーネスに固定する。

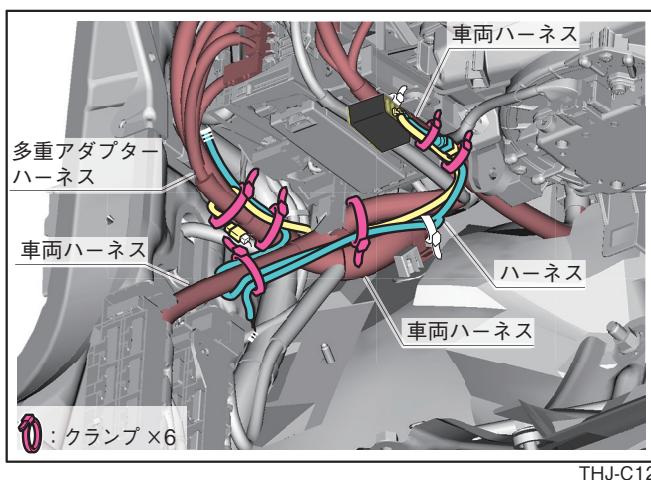
THJ-C10



### P13-2 乳白色2Pオプションコネクターの配線

- (1) 多重アダプター ハーネスを車両ハーネスの左側に通す。
- (2) 多重アダプター ハーネスの乳白色2Pコネクターを、乳白色2Pオプションコネクターに接続する。

THJ-C11



THJ-C12

### P13-3 ハーネスの固定

- (1) ハーネス及び多重アダプター ハーネスを車両ハーネスに固定する。

## 作動確認

### アドバイス

作動確認の前に、配線や取り付けに異常がないことを確認してください。

### 初期登録及びECU登録

① バッテリーの（-）側ケーブルを取り付けてください。

② C&A事業部発行『トヨタ純正（用品）リモートスタート登録集』の「リモートスタート登録 F」に従い、初期登録及びECU登録を行ってください。

＜作動にあたり、下記順序ですべての登録が必要です。（下記いずれかひとつでも登録されていない場合、正常に作動しません）＞

① 初期登録 ⇒ 未登録の場合、リモートスタートが作動しません。



② ECU登録 ⇒ 未登録の場合、リモートスタートが作動しません。

※ 上記①～②を確実に登録後、作動確認を行ってください。

### 作動確認

以下の手順に従い作動確認を行ってください。



No.	操作	状態
1	電子キーでロックし、携帯機でエンジンスタートしてください。	3秒間点滅 →  2秒間点灯 →  エンジン始動（携帯機アンサーバック）
2	携帯機で、エンジンストップしてください。	3秒間点滅 →  2秒間点灯 →  エンジン停止

異常があった場合は、C&A事業部発行『トヨタ純正（用品）リモートスタートサービス資料Type.10（トラブルシュート）』に従い、点検を実施してください。

### 復元作業

「作動確認」完了後、下記の点に注意し、取りはずした車両部品を復元してください。

### 注意

- ① 車両及び用品ハーネスが噛み込んでいないこと
- ② ネジ類の締め忘れ、クリップ等の半嵌合がないこと
- ③ コネクター類の嵌め忘れ、または半嵌合のないこと
- ④ 車両部品にキズを付けないこと
- ⑤ ドアロック・パワーウィンド・ハザード等、電気系統に異常のないこと

### バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。

※車両システムの初期化には、GTS+等のツールが必要な場合があります。

## 配線図

